

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 25 年 3 月 14 日 (2013.3.14)

【公開番号】特開 2011-186730 (P2011-186730A)  
 【公開日】平成 23 年 9 月 22 日 (2011.9.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-038  
 【出願番号】特願 2010-50630 (P2010-50630)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

G 0 6 T 7/20 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/01 3 1 0 C

G 0 6 T 7/20 3 0 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 25 日 (2013.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

ステップ S 2 において、検出部 4 2 は、取得された画像から手の領域を検出する。手の領域としては、例えば、取得された複数枚の画像間の差分領域が検出される。すなわち、背景画像は静止しているので、2 枚の画像のその部分の画素値の差は零または充分小さくなる。それに対して手は動くのでその部分の画素値の差は充分大きな値となる。差分値が所定の閾値以上である範囲を、手の領域として検出することができる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 1】

図 1 0 のフィードバックモードの表示例では、表示部 1 2 上に軌跡 8 1、ミラー画像 8 2、ジェスチャコマンド一覧表 8 3、ジェスチャコマンド 8 4 (具体的には 8 4 - 1 乃至 8 4 - 6)、ジャケット写真 8 5 (具体的には 8 5 - 1 乃至 8 5 - 7)、歌手名 8 6 - 2、および曲名 8 7 - 2 が表示されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 0】

ジェスチャコマンド 8 4 - 2 の画像は、制御テーブルのジェスチャコマンド「右フリック」を示している。ジェスチャコマンド 8 4 - 2 の「previous」は、操作内容の「前の曲に変更」を示している。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 4 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0145】

ジェスチャコマンドとして「手を上下に動かす」が入力されると、出力部45には、ランダムに選択された曲のジャケット写真85-21、歌手名86-21、および曲名87-21（いずれも図示せず）が、図14のジャケット写真85-4、歌手名86-4、および曲名87-4の位置のそれぞれに表示される。

【手続補正5】

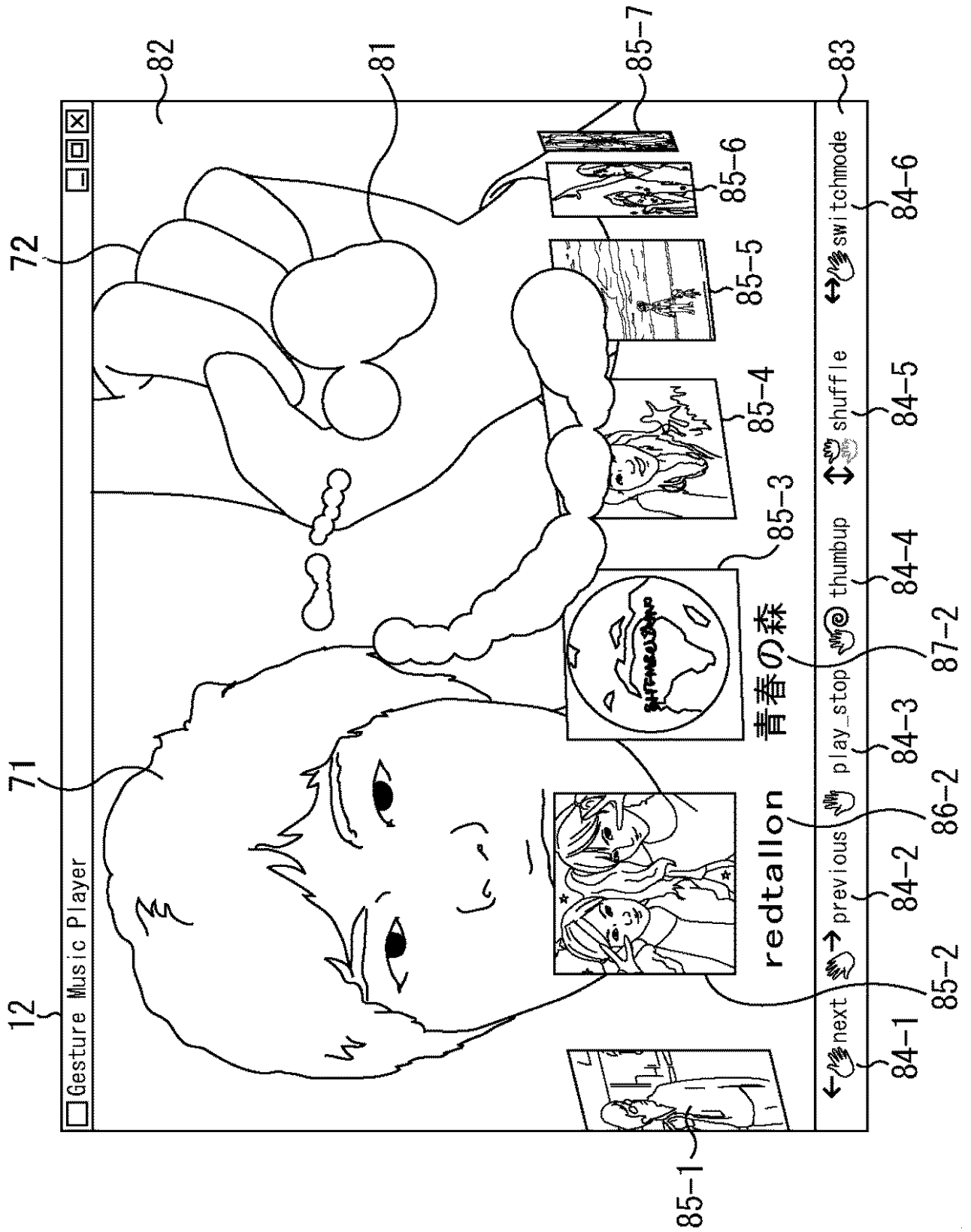
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図10】  
図10



【手続補正6】

【補正対象書類名】図面

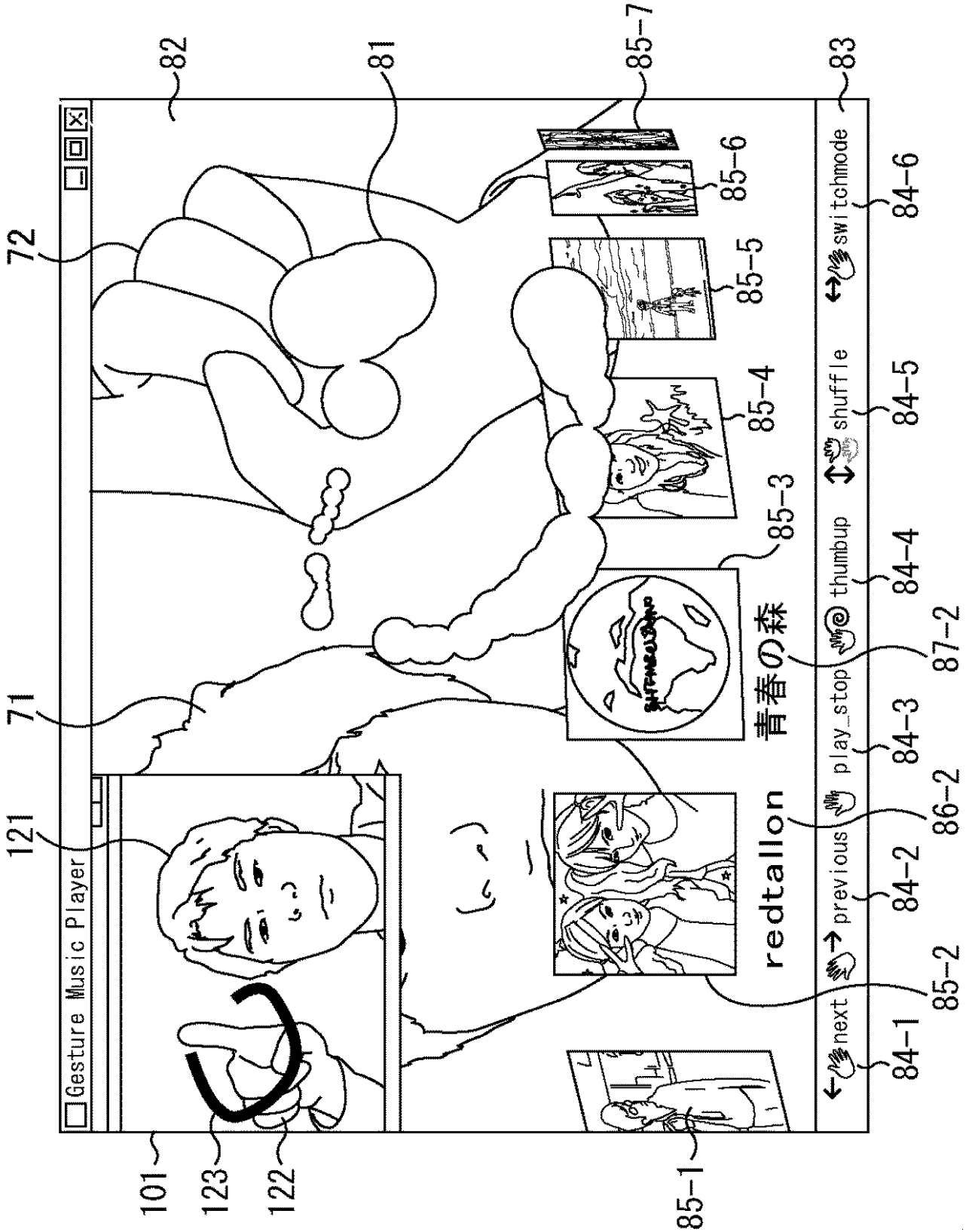
【補正対象項目名】図11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図11】

図11



【手続補正7】

- 【補正対象書類名】図面
- 【補正対象項目名】図 1 2
- 【補正方法】変更
- 【補正の内容】

【図12】  
図12

